

報道現場で女性が働くということ

1980年代からテレビ報道の現場で働いてきた経験から、ジェンダー問題、ジャーナリズムとは？など、さまざまな視点で現在までに至る日本の問題やこれから時代に必要なメッセージなどを語ります。

安藤 優子(あんどう ゆうこ) 氏

組織あるいは個人が重要な意思決定や判断を行う際、現場での豊かな経験が正しい方向を示してくれることが多々あります。「現場力」は大きな活力です。現場での経験から生まれる創造性や、ジェンダー平等に能力を発揮できる社会の実現などについて、本講演を通じて視野を広げてみませんか。

日時

2021年9月22日(水)

18:30～20:00

※感染防止対策を講じながら運営致します。

受講料

35,000円

申込締切

9月21日(火) ※予約サイトからお申し込みください。

会場

上智大学 四谷キャンパス

6号館 6-101 **※北門(新宿通り沿い)
からご入場ください。**

— ご経歴 —

上智大学外国語学部比較文化学科卒(現:国際教養学部)グローバル社会学博士号取得(2019年9月)
昭和61年5月には、テレビ朝日系「ニュースステーション」のフィリピン報道で、ギャラクシー賞個人奨励賞を受賞。

1987年から連日のニュース番組の生放送でキャスターとして取材、放送を手掛ける。

フジテレビ系では「スーパータイム」「ニュースJAPAN」「スーパーニュース」を経て、平成27年3月30日から同系の「直撃LIVE グッディ！」MCを担当。(2020年9月にて終了)

◆お申し込みは
こちら(予約サイト)から



<お問い合わせ>

上智大学プロフェッショナル・ステージズ事務局
E-mail: web_kookai-co@sophia.ac.jp



SOPHIA
PROFESSIONAL
STUDIES



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY